



平成 17 年 9 月 26 日

各 位

会 社 名：フロイント産業株式会社
代 表 者 名：代表取締役社長 堀 哲郎
(JASDAQ コード番号：6 3 1 2)
問 合 せ 先：取締役経営管理本部長 白鳥 則生
電 話：(0 3) 5 9 0 8 - 2 6 1 1 (代表)

固定資産減損会計の早期適用及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 17 年 9 月 26 日開催の取締役会において「固定資産の減損に係る会計基準」を平成 18 年 2 月期より早期適用することを決議しました。あわせて最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 4 月 15 日の決算発表時に公表した平成 18 年 2 月期（平成 17 年 3 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日）の中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 「固定資産の減損に係る会計基準」の早期適用について

当社が所有している一部の賃貸用不動産に減損の兆候が認められたため、認識・測定の結果、当中間期に 24 百万円の減損損失を計上する予定です。

2. 中間業績予想の修正

(1) 平成 18 年 2 月期中間連結業績予想数値の修正（平成 17 年 3 月 1 日～平成 17 年 8 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	5,500	210	120
今回修正予想 (B)	5,670	330	160
増減額 (B - A)	170	120	40
増 減 率	3.1%	57.1%	33.3%
(ご参考) 前期実績 (17 年 2 月期中間)	5,576	206	90

(2) 平成 18 年 2 月期中間単独業績予想数値の修正（平成 17 年 3 月 1 日～平成 17 年 8 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	4,000	200	110
今回修正予想 (B)	4,370	366	205
増減額 (B - A)	370	166	95
増 減 率	9.3%	83.0%	86.4%
(ご参考) 前期実績 (17 年 2 月期中間)	4,084	175	98

(3) 修正理由

単独では、機械部門（粉粒体機械装置）、化成品部門（医薬品添加剤・食品品質保持剤・栄養補助食品）とも期初計画を上回る売上高を計上し、原価低減による利益の確保と全社的な経費節減策が功を奏し、経常利益、当期利益とも期初計画を大幅に上回る見通しです。

一方、連結では、海外子会社の出足は鈍いものの、当社及び国内子会社がカバーし、売上高、経常利益、当期利益とも期初計画を上回る見通しです。

なお、通期業績予想につきましては、今後の進展を見極めたうえで、タイムリーに見直しを行なう予定です。

(注) 上記に記載した予想数値は発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、今後、様々な要因によって記載の予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上